

今照古稽 ～いにしえを考え、今を照らす～

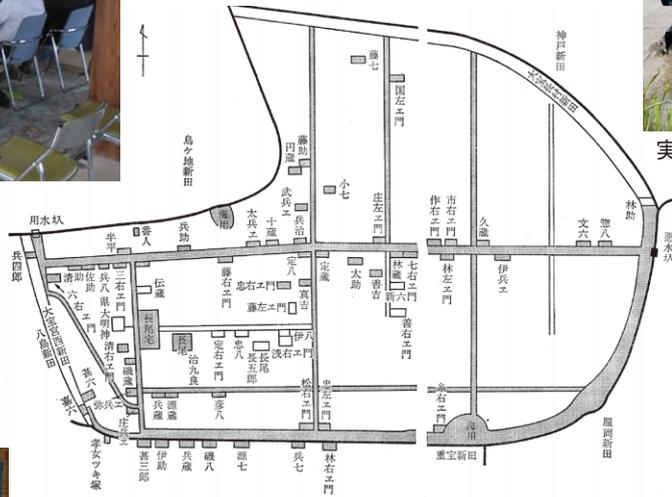
令和6年6月2日、大宝寺にて、第331回的大宝新田開拓祭が催行されました。大宝新田は、飛島新田より100年以上古い歴史があります。堤に囲まれた輪中集落の水路は、年中水を湛え、村民は舟により移動していました。大宝氏の祖、長尾重喬の書かれた幕末の農書「農稼録」(名古屋市博物館所蔵)や、農民や村役人の心得等が書かれた「農稼附録」(飛島村教育委員会所蔵)は、生活は変わりましたが、現在にも通じる叡智があります。



「大宝新田開拓祭」(大宝寺)



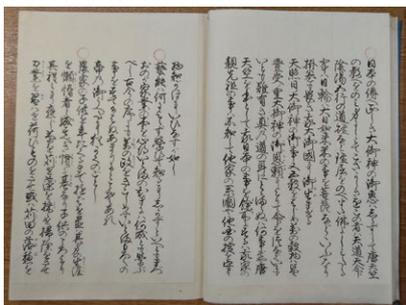
実際に使用していた田舟 (個人所蔵)



【注】 堤に囲まれた輪中集落で、西側の用水口から水を入れ、東側の悪水口から排水する。家が水路にそって並び、区にはあらわれていないが重田によって隔られた溝も水路で、年中水を湛え、村民は舟によって移動した。

「日本農書全集 第23巻((社)農山漁村文化協会)より

「農稼附録」より
(飛島村教育委員会所蔵)



「農稼附録」
(飛島村教育委員会所蔵)

編集後記

役場南側通路の風鈴が、涼やかな音色で響いていました。

風鈴の短冊には、輪島と飛島の子どもの願いが書かれていました。

一つ一つに一人一人の願い。

未来を担う子どもたちの願いが叶いますようにと願います。

それには、安心・安全な暮らしがあってこそ。

子どもたちの未来のために、大人たちができる最善を尽くしていきたいです。

春夏秋冬

9月定例会 (会期 9月2日～20日)

- 2日 招 集 日 (10時00分)※
- 10日 文教厚生委員会 (13時30分)
- 11日 総務経済委員会 (13時30分)
- 18日 一 般 質 問 (13時30分)※
- 20日 最 終 日 (13時30分)※

以上の日程で開会します。

※の日程は、1階ロビーでTV傍聴ができます。
詳しくは議会事務局まで。